

シリーズ⑩

株式会社 笠原成形所

〒949-7101 南魚沼市五日町335番地1

☎776-2141 FAX 776-2932



最新ITを取り入れた技術継承

昭和48年に設立した会社で、主にプラスチック精密部品の射出成形を手掛けており、5G（第5世代移動通信システム）基地局に使用されるコネクタや医療用ロボットの部品などを作っています。経営理念に「21世紀型の職人」を掲げ、20年前からITを駆使して、データや理論に基づく技術の継承や品質の維持構築を図っています。

長年ITのインフラ整備を進めてきた成果として、ウェブ展示会などが主流になってきた現在は、大手企業と肩を並べて仕事ができるようになりました。オンライン化が進むコロナ禍をチャンスと捉えています。GIGAスクール構想で学んだ未来の学生たちを受け入れられるように、常に最新技術を取り入れ、若い人たちが働きやすい環境づくりを進めています。



大型モニターで製品などについての説明を受ける

今の仕事や市の政策などについて
語っていただきました



次世代をつなぐ社員
高橋真人さん



林市長

林市長 Uターンするときにこんな政策があったらいいなと思ったことはありますか。

高橋 市内の企業の求人情報を発信する力を高めてほしいと思っています。地元で就職しようと思った時に、選択の余地なくハローワークに通った経緯がありましたので。

林市長 当時は情報発信が足りていなかったと思います。現在は、企業の紹介動画を作ったり、市外に出た若者との交流をつなげて情報発信をしています。今後も、市内に帰ってきやすい環境をつくっていきたいと思っています。

林市長 この会社で働くきっかけは？

高橋 情報工学系の大学を卒業後、新潟県内の別の製造業でシステム関係の仕事をしていました。30歳を過ぎて、長男なので地元に戻ろうという考えに至り、求人情報を見て6年前に当社に転職しました。

林市長 仕事のやりがいなどを教えてください。

高橋 現在、品質管理とシステム管理を担当しています。品質管理の仕事は初めてでしたが、製品の品質を測定する際に、現場のスタッフの提案をプログラム化できた時は達成感があります。測定業務をするにあたって、新しい機械の導入などを要望すると、スピード感をもって実現してくれるのがありがたいです。



左から代表取締役 笠原利博さん、高橋真人さん、林市長

企業募集中 掲載を希望する場合は、商工観光課 商工振興班(電話773-6665)までお問い合わせください。